

INDEX / 目次

- コンサドーレ札幌みんなのよい食JA親善大使
農業への理解深める相互協力協定で実施 3
- 丸つきタイム収穫祭
全校生徒で生産物に感謝のお祭り！ 4
- 役員研修 畑作・酪農の次の手を視察 5
- 第6回理事會報告、夢広がるクロスワード、読者の声 7
- 農協組合長杯ゲートボール大会
平成22年度根室管内新規参入者交流会 8
- 普及の窓 来年に向けた秋の草地管理について 9
- 夢広がる掲示板 11



みんなのよい食JA親善大使 (2010.10.3)



シンボルマーク「笑味ちゃん」
が「よい食」を全国に広めています。

詳しくはホームページで

よい食 検索

中標津町農業協同組合

夢広がる
なかしべっ

JA中標津

検索



ケイタイ用
QRコードは
こちら!!



農業への理解深める 相互協力協定で実施

コンサドーレ札幌 みんなのよい食 JA 親善大使

JAグループ北海道は、コンサドーレ札幌のオフィシャルパートナーであり、食育を柱として相互協力協定を締結しています。コンサドーレ札幌を運営している北海道フットボールクラブとJAグループ北海道がともに、食と農の理解促進を図るために、全道各地域にコンサドーレ札幌の選手が出向き「みんなのよい食JA親善大使」となり、「よい食」とは何かを考える活動を行っています。道東では中標津町運動公園（標津郡中標津町緑ヶ丘6番地3）を会場に開催されました。

今回の活動は、平成22年度中2回目となる「みんなのよい食JA親善大使」事業であり、1回目は6月20日に全道各地で企画されていましたが、口蹄疫の侵入防止の観点から当地での開催を見合わせていたもの。

10月3日には、道南、札幌、空知、留萌・宗谷、十勝、北見、釧路・根室地区の全道7箇所で行われ行われました。中標津町へ訪れたJA親善大使はDF藤山竜仁選手（背番号3）、MF岡本賢明選手（背番号17）の2人。

企画の内容は、(1)みんなのよい食お弁当教室と題して、サッカー教室に参加する子どもたちに、地元食材（町村、および北海道産）を活用したお弁当を作って持参してもらい、使用した食材やお弁当作り等を感じたことをメモしてもらい発表すること。運動後、参加者全員で自分たちが作ってきたお弁当を食べる。(2)クイズや体験による農業やJAの理解促進を図るとして、地域農業を理解する簡単なクイズや精米などの加工食品体験、Aコープ店での1日店長などを実施して、食と農と命の大切さなどを学ぶこと。(3)みんなのよい食JA親善大使によるトークショーとして、親善大使サッカー選手の食に対する思い、食事の大切さとそれを生産する農家への感謝の心、農業のことなどを参加児童に伝えてもらう。(4)サッカー教室の開催として、JA親善大使が指導しプロのサッカー技術を教えることとなっています。



根室地区サッカー協会がコンサドーレ札幌との窓口、道中央会がJA側との窓口となり実施されました。急遽、企画内容の(2)農業やJAの理解を図ることという部分の実施をJA中標津青年部で受けることとなり、1時間枠での理解促進は難しい。ということで地区青協から模擬牛を借用して模擬乳搾体験をしてもらうことになりました。根室管内全域のサッカー少年を想定していましたが、中標津サッカー協会のサッカー少年団の中から参加者を募っての実施となりました。そして、農業理解枠も20分に短縮となりました。

中標津町内のサッカー少年とその両親による、よい食お弁当では、「中標津産や地域産の食材が



JAグループ北海道

みんなのよい食 JA 親善大使

Comrade



結構あることに気づくよい機会となった」などのお弁当作りの感想が寄せられ、一方では、「家族でのお弁当作りが参加の必須条件になっているため、親が参加したくないという家庭もあった」と聞かれ、難しい世の中になっていることを再認識しました。

参加した児童の中には搾乳をしたことがある子ども若干いましたが、ほとんどみんなが初めての経験。本物の牛なら、もっと色々な発見があったかもしれません。子供に続いて両選手も搾乳体験しました。

サッカー教室では、小亀卓也コーチの指導で、中標津サッカー少年団の高学年生が選手と一緒に学びました。集中力・運動能力を高めるために2人組となり互いの指を一本軽く握り、コーチがかかる号令でぎゅっと強く握って、相手を逃がさないようにする。一方の指は逃げる動作を行ってつかまれないようにする練習。実際にボールを蹴るときにも、試合の中で蹴っていることをイメージしながら行うこと。両選手も参加者に混じりながら一緒に動きプレイして、楽しみなが充実した汗を流していました。

トークショーでは、両選手ともに九州男児として、小柄ながらも大柄なほかの選手と試合でせめぎ合うために食べるもの的重要性を子供たちに教え、「練習を続けて、あきらめなければ必ずプロ選手になれる」というのがサッカー選手だと思ふ。それには運も必要で、運を高く

めるには普段から、よい行いをするこの積み重ねが大事だよ。」などと伝えました。
本来なら、みんなが家族と作ったお弁当の中で、よいものを選んで、プレゼントを渡す企画がありました。どのお弁当も家族でしっかりと作っているため、両選手による抽選が行われることになりました。早速、さっきの話の「運」が試され、選手からのサプライズプレゼントとして、当日使用したシューズが両選手からサインつきで各1名に手渡され、当たった子供たちは、一生の宝物になったと思います。
みんなが輪になって、運動後にお弁当を食べ、サイン会を最後に事業が終了しました。



藤山 竜仁 (ふじやまりゆうじ) 選手。
鹿児島県出身。1973年生まれ37歳。
15年以上プロで活躍しています。

◆サポーターへメッセージ◆
夢をつかむために頑張るので応援よろしくをお願いします。

岡本 賢明 (おかもと やすあき) 選手。
熊本県出身。1988年生まれ22歳。
熊本ドーレきってのプロガーとの呼び声高い岡本選手。アメーバの芸能人・有名人blog内「Yasublog」をチェック。
<http://ameblo.jp/yasuaki-okamoto/>



青年部
×
丸山小学校
コラボ



丸っ子タイム 収穫祭

全校生徒で生産物に感謝のお祭り!

9月22日、丸山小学校と青年部とのコラボ事業である「丸っ子収穫祭」が開かれ、種いもから育てた伯爵じゃがいもの収穫の喜びを全校生徒で分かち合いました。青年部からは、PR委員会食農教育班（松田貴裕班長）のメンバーを主体に9人が全校ゲーム集会の対応として、クイズを担当し、子供たちや父兄担当者が腕を振ったじゃがいも料理をいただきました。



前日からの大雨で当日の開催が危ぶまれる中、丸っ子収穫祭は開かれました。1時間目の授業からということで、青年部員は毎回途中からの参加となる収穫祭ですが、3年目となり、子供たちもなんとなく、農家のお兄さんたちが一年を通してじゃがいもの栽培に協力してくれているんだなという感じに（慣れ）なってきたようです。

1学年から6学年の縦割り班の7班によって、カレーやいもち、ピザなどを高学年が料理。父兄の担当の方々による伝統的な団子汁やじゃがいもドーナツも作られました。料理がだいたいできあがった頃、全校ゲーム集会が始まり、大声大会が行われました。児童が思い思いの言葉で大声を響かせた後、青年部

部のうしさんによる飛び入り参加で、「しゃべる牛」に子供たちはびっくり。青年部からは中標津農業○×クイズを出題。



「昨年と同じ問題だね」という鋭い指摘をする児童がいたり私たちを悩ませます。先生側からは、同じ問題を繰り返すことで理解度が深まるのでお願いしますと言われるので辛いところです。

完成した料理の数々に、青年部からは当日、給食がないので、牛乳を提供してお礼。先生の牛乳を取りに行ってくださいの号令に生徒たちがこぞって牛乳を取りに来て、その場でぐびぐび「おかわり」を繰り返す児童もあり、青空の下でコップで飲む牛乳のおいしさを再認識しました。各班思い思いのカレーなどの煮物の他に焼き物料理に舌鼓し、青年部員も食べきれないほどの昼食をこちそうになりました。

最後は、丸山太鼓を青年部を含めた参加者に全校生徒で練習の成果を披露し、拍手喝采でした。鹿の害が多かった今年の反省から、丸っ子農園にPTA有志による柵の設置が計画されるようです。来年こそは、みんなに分けられるくらい多くのじゃがいもが収穫できるといいね。



畑作・酪農の次の一手を視察

理事 田中世一

平成22年度の役職員研修が9月2日から4日まで、道央地域の視察を中心に行われ、理事・監事8人の参加で行われました。生産物をよりよい状態で収穫できるようにするための改良を行っている種子のことや今夏オープンしたばかりの食と農のふれあいファーム「くるるの杜」など、旬な視察先の行程となりました。

9月2日から2泊3日の日程で道央方面のホクレン施設を中心に視察研修に参加してきました。

まず1番目の視察地はホクレン小樽種子工場で、昨年完成したばかりのまだ新しい工場です。

敷地面積1万5千㎡の中に、床面積約3千㎡の工場と約千㎡の倉庫が3棟あるそうです。

取り扱い品目は飼料作物、緑肥作物、玉ねぎ、

スイートコーンなどで現在は飼料作物と緑肥作物については海外からの輸入です。コーン以外の飼料作物は国内で品種改良、その種子を海外の種子産地に送り原料となる種子を生産してもらうようです。工場の主な業務は「原料の保

管管理」「品質

検査」「精選

加工」「製品

の保管出荷」

などです。原

料は定温低湿

の倉庫で保管さ

れ「純度検査」や

「発芽検査」など

をクリアした物が

最新の振動選別機

や風力選別機にか

けられ製品になり

ます。

新工場になり精

選能力が4倍に

なり、金属検出機

などの新設の異物

除去能力のアップ、

ラインの見直しで

種子に優しい加工

が実現。更にはこ

りなどの外部排出

を99%カット、電

気と天然ガスの

み使用しCO2を27%

カットと環境にも



配慮しています。最後に、こちらからの要望として手間のかかる牧草種子1キロ袋を20キロ袋にならないかという意見がだされ、工場側からも今後検討してみるとの返事を頂きました。

2日目は、まず長沼町にあるホクレン農業総合研究所にお邪魔しました。こちらでは種苗メーカーや農業試験場などと連携して北海道に合った野菜を開発して中標津でも多数のオリジナル品種が使用されています。なかでもブロッコリーは素晴らしき品種があり他産地より早く導入した当JAは取引先より高い評価を受ける事が出来ました。圃場では後日、野菜などの品種展示会があるよう多数の方が来られるとのことでした。その中から大根、ブロッコリー、の新品種などを見せて頂き今後期待でき

る品種を幾つか紹介してもらいました。担当者によると今年の気候は相当厳しいようで、圃場の作物もかなり影響を受け、玉ねぎなど不作の野菜も多いようです。この事は北海道全体でもいえるよう各地から不作の声が聞こえてきます。長沼をあとにして次の視察地、北広島にあ

るホクレン食と農のふれあいファーム「くるるの杜（もり）」へ行きました。ここは今夏オープンしたばかりで農畜産物直売所、体験農場、農村レストラン等の施設があり人気のある所です。このレストランでは施設内の農場等で採れた野菜を使った料理をバイキングで食べる事ができます。私達の昼食もここでとる予定でしたがやむなく断念。直売所も地場産野菜や各地の農畜産物が置かれ多数の買い物客で賑わっていました。当JAの乳製品も置かせて頂き好評を得ているようです。ちなみに私達がい



た15分程の間に数人の方のかごの中に当JAの乳製品を確認しました。一安心したところで「くるるの杜」を出発し、最終目的地の三井アウトレットに向かいました。こちらもできたばかりで、かなり賑わっていました。買ったばかりで、かなり賑わっていましたが買い物上手なJA中標津男衆一行は買い物する事なく視察終了。ここは女性部の方の研修先に入れてもらうと喜ばれると思います。以上、役員になって初めての研修を無事に終えた事を報告します。

Crossword Puzzle

出題/ニコリ 夢広がる クロスワード

今月のクロスワードの回答は「キャンディー」でした。いつも、その月にかかわりのあることがらが答えになっていたの、キャンディー!?ってと思いました。

キャンディ? 飴はでんぷんを糖化してつくる甘い菓子であることからグラニュー糖の原料であるてん菜の収穫時期だからかな? 飴にまつわるこの時期の故事は見当たらなかったの皆目見当が付きません。

9月号のクロスワード当選者は、俵橋の金子ひろみさん、第2侯落の田代敬治さん、武佐の藤原貴志子さんの3人です。おめでとうございます。文化的事業、ダンスパフォーマー集団の「コンドルズ」ライブチケットをお届けしました。

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

| | | | | | | |
|---|---|----|----|----|----|----|
| 1 | 6 | 9 | | 15 | | 22 |
| 2 | | | | 16 | 19 | |
| | 7 | | 13 | | 20 | |
| 3 | | 10 | | 17 | | |
| 4 | 8 | | 14 | | 21 | |
| 5 | | 11 | | 18 | | 23 |
| | | 12 | | | | |

9月号クロスワードの解答
『キャンディー』

第6回理事会

開催月日 平成22年9月9日
開催場所 農協中会議室

決議事項

1. 全国監査機構監査の回答について
2. 定例自治監査の結果について
3. 新ファクシミリシステムの設置とりまとめについて
4. 職制規程(職務権限表)の一部改正について
5. 情報セキュリティ対策に係る規程類の一部改正について
6. コンプライアンス等に係る諸要領の制定について
7. 反社会的勢力対応に係る基本方針及び反社会的勢力との取引排除規程の制定について
8. 金融ADRの制度化に伴う利用者保護等管理態勢の整備に係る規程類の制定及び改正について

報告事項

1. 組合員の加入及び脱退の状況について
2. 内部審査の結果について
3. 独占禁止法遵守にかかる点検結果について
4. 平成22年度JA共済コンプライアンス点検の結果について
5. 平成22年度生乳生産状況について
6. 平成21年度産産澱粉製品量の確定と状況について
7. 平成21年度産生食加工馬鈴薯収支見込みと22年度産受入れについて
8. 平成21年度産種子馬鈴薯収支見込みと22年度産受入れについて
9. 平成22年度産馬鈴薯・てん菜坪掘結果について
10. 平成22年度産大根・ブロッコリー出荷状況について
11. 畑作共済の仮渡金の支払い方法について
12. 鳥獣害駆除実績について
13. 畜産環境衛生改善調査の実施について
14. バター・チーズ取りまとめについて



読者の声

■今月のお題■
夏の思い出
をテーマに自由にコメント
を思い浮かべたいときに
活用下さい。

口蹄疫の発生に揺れた
平成22年度上期でした。

●口蹄疫「終息宣言」本当によかったです！とはいえ、やっぱり安心できませんネ！でも牛飼いをしている仲間たちが皆、ひっそりと息をひそめて春を待つ球根のような気持だったような気分だったと思います。夏はとも暑く、ちょっとはしゃいだ気分になりそうなのに、どこか自しゅく気分の夏だったような気がします！
9月になっても暑いのですが、我が家は、ハウスの野菜も花畑もとても充実していて、本当に感謝です。来年の畑のための準備にこれから頑張らねばとまた気合いの入れなおしです。今日は半月の良い月夜です！

▼PN / 只今現役中さん

◎農水省は9月6日から、無作為に選んだ150農場で臨床検査と血液検査を実施した結果すべての農場において陰性だったことから、感染の疑いが出た家畜の最後の殺処分や埋却が終わった7月5日から3カ月後となる10月6日以降に国際獣医事務局(OIE)に清浄国復帰の申請をします。清浄国に復帰できれば、晴れて日本から食肉などの輸出が順次再開されるものとなります。

タテのカギ

- ①俳句に入れる季節の言葉
- ③洪水に備え動物を載せたノアの—
- ⑥野菜や米を作る土地
- ⑧そば うどん スパゲティ
- ⑨素晴らしい手柄
- ⑪おやつによく食べます
- ⑬大昔の住居跡など 吉野ヶ里—
- ⑮奈良公園に行くとき出迎えてくれます
- ⑰ラズベリー、ブラックベリーなどの種類があります
- ⑲—ターミナル —カーテン—バッグ
- ⑳堅い茎が砥石(といし)のように使えることからこの名がつけました
- ㉑11月23日は勤労—の日
- ㉒伊勢— 東京— 若狭—

ヨコのカギ

- ①マツタケなどを炊き込んで作ります
- ②バケツをひっくり返したような激しい雨
- ④日本酒やせんべいの原料
- ⑤11月3日は—の日
- ⑦物知りで思慮深い人に感じられます
- ⑩信じられない出来事 ミラクル
- ⑫子どもの成長を祝う行事
- ⑭カイコの繭から取ったままの糸
- ⑯燃え上がる炎
- ⑰中が空洞の練り物
- ⑳歩き過ぎると「棒」になります

乳牛が牛乳に相談だ。

今後とも牛舎環境整備やバイオハザードに関する関心を継続していくことが重要となりますね。



◎絵の感想「肢がキレイ！」

●アツイ、アツイ夏の思い出

9月も残りわずかか？朝、晩は、涼しくなりましたね。夏の思い出と言えば、やはり、地元武佐、盆踊りですね。(花火大会、盆踊り歩き、お楽しみ抽選会) 露店も、何店も出ますので、そこで野菜、くだもの他、割安なので買物もします。孫達と一緒に楽しんできました！また、地域の人達にも、久しぶりに会う事も出来ますので、毎年とても楽しみですよ。

▼PN / コスモスさん

◎アツイ、アツイ夏。9月に入っても暑さが残り、いつまで続くやらと思っていたら、急な寒さに堪えた。寒い冬を前に衣替えと脂肪の蓄積を開始しなくては!?

口蹄疫の発生に鑑み、商工会青年部と農協青年部で組織するじゃがいも伯爵まつり&ふれあい広場実行委員会では、早くに伯爵まつりの中止を決めました。
宮崎県の終息宣言、日本のOIEに対する清浄化申請などを踏まえ、いまだに苦しむ宮崎県の仲間におけるチャリティを含め、中標津町内外からの「いも掘り体験できないの？」という声に応え、10月16日(土)、伯爵まつりの会場にて「チャリティ伯爵じゃがいも掘り体験会」を開催する運びとなりました。
当日、1,000円で1区画を掘ることが可能で、チャリティにもなるという企画、多くの方の参加をお待ちしております。
詳細は09066979562 (青年部事務局)

農協組合長杯ゲートボール大会 チームプレイで スティックに力が入る

農協組合長杯ゲートボール大会が9月10日(金)午前8時30分より中標津シルバースポーツセンターで開催されました。

熟年会と中標津ゲートボール協会の会員が参加し14組・75名が集まりました。



開会式では上村副組合長、佐々木中標津ゲートボール協会会長の挨拶を頂き、開会式後2面のコートに別れ競技会が開始されました。

日差しが強く暑い日でしたが、屋内はひんやりと涼しく過ごしやすいく中で、9時に競技が開始され、対戦チーム同士主将を中心に白熱した競技が続けられ午後3時全競技を終えました。

各チーム3回戦を戦い勝敗・得失点を競った結果、3戦全勝、得失点差+7の舟橋喜代チームが昨年に引き続き第1位となりました。第2位は3戦全勝、得失点差+8の遠藤忠義チーム、第3位には2勝1敗・得失点差+10の太田俊昌チームが入賞しました。

参加各チームとも最後まで熱戦を繰り広げ、親睦を深めると共に楽しい1日を過ごすことが出来ました。



新規参入に向う 原動力ってなんだ!

平成22年度根室管内新規参入者交流会

平成22年度根室管内新規参入者交流会が、10月5日、ウエディングプラザ寿宴で開かれ、管内の農業関係者約50名が集まり、テーマを「根室管内の酪農の夢と実現に向けて」と題してパネルディスカッション形式で就農前から就農時、就農後のそれぞれの段階での変化とアイデアについて新規就農者に語っていただき、指導農業士、研修牧場長、道担い手センターからはアドバイスなどを聞く機会となりました。

この交流会は、根室管内農業士会(金子安二会長)が主催し、同指導農業士会と同組合長会の後援で、普及センターをコーディネーターに企画されました。

新規就農後5年以内の方、研修生の方を対象にしたもので、営農を志すにあたり、地域とのかかわりの持ち方、

誰に何を聞くことができるのか?など、実際にその時になってから、色々動こうとしても誰に何を聞いたらいいかわからない。という新規就農者にわかりやすい道筋になっていないことなど、経験則から新規就農の苦労などを紹介。平成15年から行っている根室振興局の独自の取り組み、「就農トレーナー制度」でその役割を担う窓口となる農業者に地域で1人なってもらい、解消されつつあることもあるが、地域とのかかわりを持つこと。色々な思いで酪農への道を志していると思うが、決して営農を1人で1から始められることではないことから、「あの人はちよっと変わってる」と周囲に言われて終わるのではなく、話すと、こんな思いでやってるんだというコミュニケーションが図られるようにしていくことは重要なことであると伝えられました。

昼食時の交流会では、参加者からの質問も話の中で飛び交い、人が交流することで起こる「力」を感じた。交流会となりまし



来年に向けた 秋の草地管理について

翌年の良質粗飼料確保にむけ、秋の草地管理を適切に実施することが重要です。経済的施肥と収量確保の両立のため、適切に実施してください。

早春代替施肥としてのふん尿散布

チモシーは秋施肥の効果が低く、早春の萌芽期に散布した方が効果的です。しかし、土壤凍結が抜けにくく、早春施肥の難しい当管内では、ふん尿を散布することで春先の生育促進効果が得られます。

散布時には、翌年の減肥に向け、各ほ場への散布量（肥料成分量）を概ね把握しておきましょう（表1参照）。

表1 ふん尿1tあたり肥料成分換算表

| | 牧草に供給される養分量 (kg / t) | | |
|------|----------------------|-----|------|
| | 窒素 | リン酸 | カリ |
| 堆肥 | 1.0 (0.5) ※ | 1.0 | 3.0 |
| スラリー | 2.0 | 0.5 | 4.0 |
| 尿 | 5.0 | — | 11.0 |

※ () 内は堆肥の昨年施用の残効分。堆肥を連用して施用する場合、前年から持ち越し分として付加して計算します。

散布後、堆肥の固まりが裸地を作るので、「パスチャーハロー」などで粉砕します。

散布時期は、翌年の利用効率を落とさないため10月末までに終了します。

雑草対策

ギシギシ類の秋処理は、2番草の収穫後、葉の大きさが手のひら大に生育した時期に実施します。

しかし、気温が低くなると葉面からの吸収が低下しますので、降霜後の散布は行わないようにします。

マメ科のある草地には「アージラン液剤」を、マメ科のほとんどない草地には「ハーモニー75DF水和剤」を推奨します。

散布後、アージランは7日間、ハーモニーは21日間以上放牧や採草は出来ませんので、注意して下さい。

石灰資材の追肥

経年草地には、Ph5.5を下回らないように石灰施用が必要です。石灰の施用効果は、酸性矯正の他に、微生物の繁殖、有機物の分解促進もあげられます。化学肥料などによる酸性化等を矯正する量は、年間30～40kg/10aです。



写真1 リノベータ（刃が土中に入り込んだ状態）

草地表層の物理性改善

近年、大型機械の利用等により草地の表層が硬くなり、特に取り付け付近の出入りに、際だった植生の悪化が見られます。ふん尿や石灰散布と併用して、「リノベータ（写真1）」、「軽デスクハロー」などを利用し、表層の通気性改善対策をこの時期に行いましょう。

表2 各種作業の実施推奨時期

| 作業 | 9月 | | | 10月 | | | 11月 | | |
|-----------|----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|
| | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 上旬 | 中旬 | 下旬 |
| 堆肥・スラリー散布 | | | ←→ | | | | | | |
| 石灰散布 | ←→ | | | | | | | | |
| 物理性の改善 | | | ←→ | | | | | | |
| パスチャーハロー | | | | | | ←→ | | | |
| 除草剤散布 | | | ←→ | | | | | | |

※除草剤散布草地は散布後、数日空けてふん尿散布や物理性改善を行う

夢広がる 掲示板

新着情報については、
公式HP <http://www.ja-nakashibetsu.or.jp>
に随時掲載中！
皆さまからの情報提供は、
こちらへ

72-3721
info@ja-nakashibetsu.or.jp

11月1日～4日
今年最後の検診です

9月14日～16日までの3日間で中標津町在住の国民健康保険加入者（組合員の皆様の多くが該当します）向け特定健康診査・がん検診等の検診がJA巡回ドックと同時に行われ、昨年同様、多くの受診がありました。

国民健康保険加入者に対する、中標津町の集団検診については11月1日から4日まで保健センターで行われるものが今年度の最終となります。特定健康診査（40歳から74歳までの方）、若年検診（20歳から39歳までの方）、健康診

査（75歳以上の方）があり、希望者にはがん検診も受けられるようになっていきます。検診当日の受付時間で①8時～9時、②9時～10時、③10時～11時の時間帯での申し込み枠に若干の余裕がありますので、受診を希望される方は10月18日までに中標津町保健センターへ申し込みをしてください。（それぞれ受診項目に応じた料金がかかります）
(☎72-2733)



水は命の源 カウコンフォートですよ

夏場の暑さが長引き、9月になっても夏日を記録した中標津の今夏。畜産にも影響を及ぼしています。乳牛も体調

不良が心配されるところですが、環境性疾病と考えられるサルモネラ菌などによる牛の健康被害が多発していることから、道や家畜保健衛生所などより注意が喚起されています。当農協では、経営相談課が中心となり、酪農課、畜産販売課の職員などとともに、搾乳農家に対する牛舎水飲み槽の一斉清掃が行われました。事前に各酪農家へ飼養管理上のポイントとして、疾病のリスクを減らすための水飲み槽の清掃について清掃管理の徹底を促したところでしたが、清掃に際しての技術的ポイントを職員が先頭に立って実演し、酪農家の方々にはいったんキレイな状態になったものを継続してきれいな状態に保つような清掃管理をしていただきたいと思い、一日でも早い取り組みが疾病のリスクを回避できることを強調するために行いました。

清掃することによって安定している菌の活性を促すんじゃないか？として、職員の作業に異を唱える場面もありましたが、埋もれている菌があるとするば、いつ、なんどきに発生するかわからない危

険性と常に隣り合わせにあるということを理解していただき、キレイな水槽で水を飲みたい時に飲みたいだけ飲める状況を飼養牛に作ってあげて欲しいと思います。

側面だけでなく、ボルトなどをはずして内部に付着した飼料カスなどがこびりついたものもキレイに洗い流してください。

人間が夏場に暑い暑い言っていた以上に、乳牛も暑さをこらえ、おいしい水を欲していたことでしょう。自己の経営のキモになる重要な財産ですので、職員や酪農ヘルパーなど人任せではなく、カウコンフォートを考え、生産性を向上させましょう。



農協有バスに 農業PR広告

イベントPRがなかなかできなかった上半期、そんな時にも中標津を農業をPRできることはないか？ということで青年部で企画を考え、農協有バスにラッピングを施して、走る広告媒体にしようという取り組みが、承認されました。

普段は、駐車場の片隅にひっそりとしていることの多くなった農協有バスですが、前後左右にシールで農業、農協PRの標語をかけた、視覚に訴えます。

農協有バスは平成6年度に新車で導入されて、16年目となり、経年劣化などで塗装も一部はがれ、錆びもよくようになってきました。

農協有バスの行く末にいついて話にのぼることもあるため、この企画について実施の可能性がなくなることを考えられ、また、実際に使用する組合員さんから、「そんな広告バスになら乗れない」と言われたいようなものにする必要がありました。

前面は子供たちが見てかわ



いいと思ってもらえるように牛の絵柄、まいにちまいにちあしたのためにというホクレン、ミルクランド北海道の標語も入れました。

側面は乳製品のPR、もう側面は畑作野菜のPR。生産者の努力と取り組みを表現しています。後ろは先月号でも紹介したフードアクションニッポンのロゴマークと取り組み標語——

子供たちの子供たちも

その、ずーっと先の子供たちも食べていきますように。

を使い、JA中標津公式WEBの携帯版にアクセスするQRコードも入れました。

組合員の皆さんがバスで全道各地へ出かけるとそれだけでJA中標津のPRにつながります。なるべくバスの既存の図柄を変えずに行うことを決め、バスの全てをラッピングする方法ではなく、シールを貼って引き立てて行くことと

いう方法を取りました。

この方法なら、空いている場所にPRアイテムを追加していくことが可能です。

すでに「案外まとまっていた」や「もっとハデハデにすればよかったのに」など多くのご意見をいただいておりますが、皆さんのご感想は!?

3年目、札幌の秋 中標津町の出店に協力

札幌大通公園の大通8丁目開場で開かれた「札幌大通ふるさと市場」に中標津町が出店するにあたり、JA中標津(酪農課)が協力し、生産者からJA中標津青年部が販売員として参加しました。9月17日から10月3日まで開かれた「さっぽろオータムフェスト2010」における、10月1日〜3日までの最終出店にかかるもので、中標津町の参加は3年目。青年部も3回協力しています。今回は、牛乳・乳製品はもちろんのこと、過去2回で、「伯爵」を販売してきたものの、実際に食べてみなければ魅力を伝えきれないの思いから、石焼きも機を借りて、販売を行いました。



た。付け合せに、バターや塩、中標津産のホタミミヂョで展開し、素朴な味ながら伯爵焼き芋はおいしいと評価を受けました。

初日には、5月に出演した酪農課販売促進係部寛昭主任の計らいで、STVラジオ「牧やすまのスーパースクランブル」にて、生産者として林直樹青年部長、櫻坂直俊青年部副部長が出演し、パーソナリティーの牧泰昌さんとアシスタントの奈良愛美さんと絶妙に掛け合い、生産者の苦労と農業に対する取り組みや牛乳の需要拡大のためにお願いしたいことなどを伝えました。

2日には、例年行っている、「ウィークエンドバラエティー日高悟郎ショー」への札幌PRということで遠藤洋志青年部監事、藤田晋部員が乳製品を提供し、オンエア中になかしべつをPRいただきました。

土曜日は初日の2倍売れ、3日目は小雨模様の中での大苦戦となりましたが、来場者から中標津町といえは、「○○○○○だね。がんばって!」と声援を受けながら、3日間、延べ12人の青年部員が生産者代表として販売協力しました。



行事予定表

2010年9月 組合動静

| | |
|--------|--|
| 1 (水) | 税務調査～2日 |
| 2 (木) | 熟年会役員会、役員研修～4日、あらかると研修～3日 池袋催事～14日、ウエルカムミルク 安全運転管理者講習会 |
| 3 (金) | 女性部青葉会パークゴルフ交流会、結核検査 |
| 6 (月) | 結核検査～7日 |
| 7 (火) | 体審体型調査～11日、中斜里でん粉工場操業式 |
| 8 (水) | 第2回管理購買委員会、第4回生産委員会 |
| 9 (木) | 第6回理事会、ウエルカムミルク |
| 10 (金) | 組合長杯ゲートボール大会 |
| 13 (月) | 結核検査～14日 |
| 14 (火) | 巡回ドック・事業所検診 |
| 15 (水) | 巡回ドック組合員、酪農共済推進 |
| 16 (木) | 巡回ドック、ウエルカムミルク |
| 17 (金) | 中国人研修生講習会 |
| 22 (水) | 女性部パークゴルフ交流会 |
| 23 (木) | 秋分の日 ウエルカムミルク |
| 24 (金) | 食品加工交流部会 製造販売グループ視察～25日 |
| 27 (月) | 畜舎環境調査～29日 |
| 29 (水) | 熟年会秋期研修旅行～10/3 |
| 30 (木) | ウエルカムミルク、棚卸 |

2010年10月

| | |
|--------|---|
| 1 (金) | 熟年会 秋期研修9/29～10/3 青年部 札幌オータムフェスタ～3日 |
| 2 (土) | 第3回地区酪対役員会 |
| 3 (日) | みんなのよい食JA親善大使 |
| 4 (月) | 加工部会役員会 |
| 5 (火) | |
| 6 (水) | 青年部 組織強化集会 酪対親睦パークゴルフ大会 |
| 7 (木) | 共済窓口担当者会議・研修 女性部 青葉会活動 |
| 8 (金) | 女性部 役員会 |
| 9 (土) | Aコープある開店記念セール第1弾～11日 新採用職員筆記試験 |
| 10 (日) | |
| 11 (月) | 体育の日 加工部会 製造販売活動 |
| 12 (火) | |
| 13 (水) | 事故処理担当者会議～14日、家庭介護教室 |
| 14 (木) | 青年部 組織委員会 |
| 15 (金) | 共済税務研修会 |
| 16 (土) | Aコープある開店記念セール第2弾～18日 |
| 17 (日) | |
| 18 (月) | 女性部 デコクレイ教室 |
| 19 (火) | |
| 20 (水) | |
| 21 (木) | |
| 22 (金) | 女性部 哺育勉強会 |
| 23 (土) | Aコープある開店記念セール第3弾～25日 |
| 24 (日) | |
| 25 (月) | 第5回生産委員会 |
| 26 (火) | 第3回管理購買委員会 女性部 フレッシュミズ活動 |
| 27 (水) | 第3回営農委員会、青年部 ソフトバレー大会 加工部会 役員研修(クレー) |
| 28 (木) | 川崎市民祭り催事～11/1 |
| 29 (金) | |
| 30 (土) | Aコープある開店記念セール第4弾～31日 |
| 31 (日) | |

旬のなかしべつ野菜と乳製品を使用した美味しいレシピ

じゃがいもニョッキ

イタリアの伝統的な家庭料理。ニョッキです。
じゃがいもニョッキ。カボチャニョッキ。ソラマメでニョッキなどいろいろな野菜を取り入れてニョッキをつくることができ、彩りも美しいので、秋冬にぴったり。旬の取れたて野菜を使えるのが魅力です。

イタリアでは「水曜日はニョッキ!」って言葉もあるくらい家庭で手作りされている料理、パスタの部類にあたります。もっちり素朴な味わいのじゃがいもを使ったニョッキをつくりまします。パスタの部類なのでソースは自在に考えられますが、今回はあるで購入できるサルサソースと、なかしべつ特産として販売を開始した「おかわり本舗」さんの『ホタミミチヨ』をソースにしてみました。(手を抜いたわけじゃないですよ)



●材料 (3人分)

- じゃがいも … 250g(中2～3個)
- 薄力粉 …………… 100g
- 牛乳 …………… 50ml
- バター …………… 30g
- 卵 …………… 1個
- ナツメグ………… 少々
- 塩、コショウ …… 少々
- オリーブオイル …… 少々

Recipe

●作り方

- ①じゃがいもの皮を取って、小さく切り水からじゃがいもをゆでます。塩を少々入れます。
- ②20分くらいで、火が通りやわらかくなるので、ざるにあけてつぶします。
- ③裏ごし器でこしてあげると滑らかな歯ざわりのニョッキになりますが、若干いもがころっと入っていても愛嬌。
※あんまりゴツいとニョッキをゆでたときにばらばらになります。
- ④バターを③にまぜ、全体に混ざるようにします。
- ⑤牛乳を④に混ぜます。
- ⑥卵を⑤に混ぜます。
- ⑦ナツメグ、塩、コショウを⑥に混ぜ、薄力粉をふるって入れます。ざっくり、ざっくり混ぜるようにします。練ると粘りが出てしまうので。
- ⑧テーブルに打ち粉をして生地を転がして棒状に伸ばします。
- ⑨スケッパーなどで2cm間隔に切り分け、切り分けたらフォークの背で筋をつけます。
- ⑩⑨を大量のお湯でゆでます。鍋に塩を入れてオリーブオイルを少々入れます。
- ⑪最初沈んでいるニョッキが浮いてきたらOK。ざるにあけて水で締めます。
- ⑫ソースに絡めて完成。
プリプリ、フワフワの食感を楽しんでください。



出来上がり!!



つなぎの小麦粉は、じゃがいもの水っぽさによって加減しなければなりません。上手くつくるまでに少々回数が必要かもしれませんが、イタリアンが家庭でできればかっこいいですよ。